

## 学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

### 【全国学力・学習状況調査結果の概要】

#### 成果

令和3年度実施の全国学力・学習状況調査（以下「全国学調」）の算数では、面積を求める式を使って簡単な図形の面積を求めたり、データを分類・整理したりすることについて、全国平均を上回る正答率でした。本校では、平成28年度より、ペア学習やグループ学習を取り入れながら、算数科に重点を置いて指導を継続してきました。それらの学習活動を通じて培った力が結果に表れてきたものと思われま

す。質問紙調査の結果から、「授業での話し合い活動では、友達の考えを受け止めて自分の考えをしっかりと伝えていましたか」の設問に対し、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」という肯定的な回答をした児童が93.7%と非常に多く、全国平均を11.2ポイント上回っていることが分かりました。これは、対話を大切にした授業改善への取組が、結果に反映されたものと思われま

#### 課題と対応

国語では、これまでに学習した漢字を文の中で正しく使ったり、文の中における修飾と被修飾との関係を捉えたりすることにおいて、正答率が低く、課題がみられました。これについては、日々の学習活動の中で、これまでに学習した内容や基本的な言語事項について、振り返る場を意図的に設定することで、学習内容の定着を図りたいと考えています。また、朝学習や家庭学習などいろいろな場面を利用し、より一層定着を図っていきたいと考えま

す。質問紙調査の結果からは、「平日1日当たりどれくらいの時間テレビゲームなどをしますか」という設問に対し、「平日1時間以上している」と回答した児童が81.2%おり、全国平均と比較してもゲーム等に費やす時間が多いことが分かりました。また、「普段1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という設問に対し、「1日1時間以上している」と回答した児童が、平日・休日ともに9.4%で、全国平均を大きく下回っていることが分かりました。メディアだけでなく、学習に影響を及ぼしている様々な要因を把握し、家庭学習においても、自主学習ノートなどを活用し、児童が自分に合った学習内容を工夫して計画的に取り組めるような啓発を考えております。

### 【保護者・学区の方へのお願い】

全国学調の結果から、普段からICT機器を使用した学習に進んで取り組んでいる児童が多いことが分かりました。これは、1人1台端末のChromebookを取り入れた場面で学習活動に進んで取り入れている成果だと思えます。今後もChromebookを活用した授業改善や家庭学習での活用を進めていきたいと思えますので、引き続きご協力をよろしくお願い致します。

また、本校は難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦しようとしている児童が多くいます。学習面だけでなく、普段の生活の中でも、やってみようという意欲を大切にしながら、できるようになった喜びや頑張ったことに対する満足感を味わう経験を重ねていきたいと思えます。これからも一層のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

## 令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

## 成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	文の構成（主語と述語）について理解している。
	社会	工場の仕事で、安全性を保つための服装や工程について理解している。
	算数	数量の倍関係を理解している。
	理科	目的に合わせた電気回路を組むことができる。
	学習状況	コンピュータなどのICT機器を使用した学習に進んで取り組もうとしている。
第5学年	国語	第4学年配当漢字を正しく読んでいる。
	社会	津山城の歴史や調査について、資料を読み取っている。
	算数	折れ線グラフを理解し、読み取ることができる。
	理科	空気はあたためられると体積が大きくなり、冷やされると体積が小さくなることを理解している。
	学習状況	コンピュータなどのICT機器を使用した学習に進んで取り組もうとしている。

## 課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	学年配当の漢字を書くことに課題がある。	各教科に共通する課題は、文章や資料をもとに内容を読み取ったり、問題文を最後まで読んで答えたりすることである。国語においては、学年配当の漢字を書くこと、算数においては、分数の計算などの基礎的な計算することに課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、スモールステップを取り入れた学習で、達成感を感じながら学習に取り組むようにしたり、基礎的な学習に取り組む三門タイムの時間を活用し、漢字や計算等の基礎・基本の力がしっかりと身に付けたりできるようにしたい。 学習状況については、スマホやインターネット、ゲーム等をする時間が長く、計画的に学習に取り組むことに課題がある。中学校区で取り組んでいるオフメディア週間を活用し、学校と家庭が連携を図りながら、生活習慣の見直しに取り組んでいきたい。
	社会	市の様子のおもしろさについて、資料から情報を読み取ることに課題がある。	
	算数	整数・真分数の計算をすることに課題がある。	
	理科	鏡ではね返した日光の明るさなど、光のせいしつについて理解に課題がある。	
	学習状況	自分で計画を立てて勉強することができていない状況が見られる。	
第5学年	国語	段落相互の関係に着目しながら、説明文の内容を読み取ることに課題がある。	各教科に共通する課題は、文章や資料をもとに内容を読み取ったり、問題文を最後まで読んで答えたりすることである。国語においては、説明文の読み取り、算数においては、長さや変わり方などのきまりを見つけることに課題がある。 今後の授業を通しての改善策としては、叙述や挙げられている資料を基に説明文を読み取るという学習活動を取り入れたい。また、テープ図や簡単な図などに表すことで、数量の関係や長さ・割合などについてのきまりに着目できるようにしたい。 学習状況については、スマホやインターネット、ゲーム等をする時間が長く、計画的に学習に取り組むことに課題がある。学校と家庭が連携を図りながら、中学校区で取り組んでいるオフメディア週間を活用し、生活習慣の見直しに取り組んでいきたい。
	社会	自助について理解し、自分にできることを考え、表現することに課題がある。	
	算数	長さ・変わり方・割合についてのきまりを見つけることに課題がある。	
	理科	星座についての理解に課題がある。	
	学習状況	自分で計画を立てて勉強することができていない状況が見られる。	

【保護者・学区の方へのお願い】

児童のアンケートの結果、ICT機器を使用した学習に対して、主体的に取り組みたいという意識が高いことが分かりました。これは、1人1台端末のChromebookを取り入れた場面で学習活動に進んで取り入れている成果だと思えます。今後もChromebookを活用した授業改善を進めていきたいと思えます。

一方、スマホ等による通話やメール、インターネット、ゲーム等の時間が長いことが、ここ数年間の大きな課題となっており、自分で計画を立てて勉強することができていないことも課題としてあがってきています。情報機器とのよりよい付き合い方を考えたり、学習時間も含めた生活習慣を見直したりすることができるよう、学校でも繰り返し指導していきます。ご家庭でも、ネットトラブルや犯罪に巻き込まれないようにするための利用の仕方や家庭学習の時間や内容などについて、話し合ってくださいと思います。